

2022年度 日本工学院八王子専門学校											
放送芸術科											
映像リテラシー A 2											
対象	1 年次	開講期	後期	区分	必	種別	講義+演習	時間数	30	単位	2
担当教員	立岡未来			実務経験	有	職種	放送業務				
授業概要											
TV、映画などにおける、カメラ、音声、照明、編集、制作、美術などの基礎的知識を学ぶ。											
到達目標											
基本的な映像制作の知識を得て各ポジションで何を求められているかを理解する。社会に出てから必要となる能力を具体的にイメージする。自らの発想やアイディアを隠ることなく発表できるようになる。様々なジャンルの映像を観て学んで構成の仕組みを理解し、実際に企画構成を立てて考察することができるようになる。また発想や表現においてのオリジナリティを重視できる考え方を持つことも合わせて目標とする。											
授業方法											
毎回レジュメを配布し、それを元に授業を行う。また適宜こちらから課題を出し、実際に様々な課題に取り組むことで、実戦で役立つ「企画・構成力」を養っていく。学生が提出した課題に対してはこちらから簡単な論評を行う。その他様々なジャンルの映像を実際に授業中に鑑賞し、現在のトレンドや手法、表現方法などについて学んでいく。											
成績評価方法											
学期末に試験を行います。成績は試験結果と出席率の総合評価。積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。											
履修上の注意											
適宜課題を提出してもらう。課題には毎回締切を設け、締切を過ぎた課題提出は認めない。また理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。そして授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に提示する。											
回数	授業計画										
第1回	～第2回 WEBCMの企画構成と考察										
第3回	～第4回 WEBCMの制作現場の流れと考察										
第5回	～第8回 ショートドラマのロケ撮影の仕方										

2022年度 日本工学院八王子専門学校	
放送芸術科	
映像リテラシーA 2	
第9回	情報バラエティ番組のロケ撮影の仕方
第10回	ドッキリ企画の制作の流れと考察
第11回	MVの制作現場の流れと考察
第12回	～第14回 グループワーク「MV制作シミュレーション」
第15回	全体のまとめ、試験対策